care-Ser POUSHINKE

特集!いよいよ開催



先月より、お知らせしておりました創心会の大祭りが いよいよ今月、11日に迫ってまいりました!

も

つ

開催に先駆けて、当日展示される利用者様の作品をご紹介いたします。

仲間(ピアグループ)と共に 折一折に込めた想い

昔から手先が器用で、物づくりが 大変お好きだという橋本さん。

> 自宅で作った作品をデイサー ビスに持ってくる度、他の ご利用者様から「作っ

> > る橋本さんの周り

指先を使った細かい作業。



左手から描き出される 生命力溢れる絵画

脳出血発症前は、野球をさ れていたという活動的な米田 さん。発症後から始めた水彩 画の腕前は、今では誰もが思 わず唸るほどの腕前です。良 い作品を作りたいと思うがゆ え、時には筆をとるのが嫌に なることもあるそう。

一筆一筆に魂をこめて色を 重ね、次第に深みを増す色彩 からは生き生きとした生命力 が感じられます。出品される

作品も楽しみです が、米田さんの 前向きに生き る姿勢に感 動させられ ました。



米田さんの作品 鮮やかな色彩で、米田さんの センスが光ります

悪心になって 物作をしている時は、 とても満たされた 気持ちになる。 何より、

> みんなが喜んで くれるのがうれしい

平成 21 年 5 月~創心会笹沖元気デザイン倶楽部笹沖利用開始 米田 辰宏さん

創心会築港デイサービス週5日利用 橋本 梅子さん

色を組み合わせるのが楽(い)

橋本さんの作品

ひとつ作るのに3日かかります。

は、作品にも表れています。イ

ベント開催の度に素敵な作品

を創作し続ける橋本さん。大

出来上がりをイメージして

祭りの作品も楽しみです!

誰からも愛される温かいお人柄

実行委員長おすすめ



リハビリ活動の中で創作された 芸術品の数々はまさに神技! 作品からは、ご利用者様のスト ーリーが感じられます。

創心會大祭りのココが見どころ!

ご利用者様による

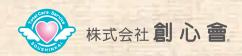
演題1「自分で決めない諦めない」 演題2「脳トレiPad 教室で学んだこと」 人と繋がる楽しさを伝えたい。 人はこんなにも前向きになれる。

味覚の秋! SHOP&CAFE

就労支援に関わるとこんなに元 気になれる。スタッフ・ご利用 者様共々、腕を振るってお待ち しております!

大祭りに関するお問合せ (086)420-1500 (河崎)





電話応対コンクール岡山県大会

さらに!出場者全員、倉敷地区大会優秀賞 (優勝含む17位以内までに入賞) を獲得!!

10月10日(水)メルパルク岡山にて電話応対コンクール岡山 大会が開催されました。33事業所190名が参加した倉敷地区大 会を経て、大会通過者48名が岡山大会に出場しました。県下大 手企業が中心に参加している中、福祉系からは創心會のみの参 加となりました。出場者全員が優秀賞を受賞を果たした倉敷地 区大会にひきつづき、岡山県大会では堂々の4位入賞という結 果を残すことができました。審査結果に関する講評で、「労い の言葉などから、日頃から心に寄り添う対応を心がけているこ とが感じられた」という大変嬉しい言葉をいただくことができ



た上、舞台以外での立ち振る舞いについても、笑顔、 相づち、入退室時の一礼など大変感じが良いという評 価をいただきました。「応対時の笑顔を手本にしている」 という声までいただくことができ、創心會の推進する 接遇の大切さを再確認できた大会となりました。



創心會 居宅の現場から

ワールド・カフェ形式で 「できる」について語り合おう!



タ・ブラウン氏とデイビッド・アイザックス氏に よって、1995年に開発・提唱された、カフェのようにリラッ クスした雰囲気の中でオープンに会話を行い、自由にネッ トワークを築くことのできる空間でこそ、知識や知恵が 創発されるという考えに基づいた話し合いの手法です。

居宅部門ではケアマネ業務で重要とな る円滑な多職種連携を目指し、他部門の スタッフを交え、情報交換、意見交換の 機会を持っています。今回はワールド・ カフェ形式で、「できる」について語り

合いました。自分の意見を否 定されることなく、尊重され るという安全な場で、相手の 意見を聞き、つながりを意識

しながら自分の意見を伝えることにより 生まれる場の一体感を味わうことができ ました。私達ご利用者様の「できる」を 引き出すためにはご利用者様のパーソナ ルを知ること、そこにいかにスタッフが 意識を持って関わるか、サービススタッ フが持つ情報とケアマネ側が持つ情報を 共有するためにはお互いに情報を受け身



でなく、自分から知りたい情報を示して いくことが大切であること、コミュニ ケーションの量を十分に持つことで、情 報の共有が円滑になり、ご利用者様の可 能性を見つけていく事が出来る事などい ろいろな意見を聞く事ができました。今 後も「できる」に目を向けた支援を心が け取り組んでいきたいと思います!

創心會のご利用者様であり、ハートスイッチの講 🕹 🛴 👸 師でもある岡村誠次郎さん。

9月28日、岡村さんの講師活動の様子が山陽新 間に掲載される。脳出血が原因で左半身にまひが



浴びている。「何事もリハビリ」と前向きに障害者 の社会参加を促し、活動の場を広げる岡村さん。 その記事を見た県内の高校生よりハートスイッチ に岡村さんと是非お会いしたいと連絡が入り面会 が実現した。

学生は自身の進路、将来の夢を実現させていくた めに、岡村さんのお話を聞き学びたいと質問。岡 村さんは若者に大切な「かきくけこ」を教えてく ださった。

「か」感性をたかめて、「き」技術を磨く、「く」詳 しい知識を身に付けて相手に伝える「け」健康な 心と体「こ」コミュニケーションを大切に。今後 も岡村さんの活躍が期待される。